

2023年度 フランス文学科 新入生の皆さんへ

青山学院大学文学部フランス文学科

- * フランス文学科の1年生は、週4回のフランス語科目（文法、文法演習、講読、会話）と専門科目「フランスの文化と社会」の計5つの授業、そしてフランス語 e-learning がカリキュラムの中心となります。それらに加えて、週2回の第二外国語（英語もしくはご自身が選択した言語）のクラスなど、大部分が必修の授業となります。
- * 履修する授業数は高校時代までと比べると少なくなりますが、大学の授業は事前・事後の自己学習が前提となって学習内容が組みられています。特に外国語は、授業時間外の自己学習にどの程度労力・時間を費やすかによって学習効果は大きく異なります。大学図書館や外国語ラボラトリー、チャットルームなど、課外学習をサポートする施設を活用してください。
- * 入学手続してから大学入学までの期間に独学でフランス語を学ぶことは求めていませんが、これまでの学習習慣が維持できるように努めてください。高校までに学んできたことは、大学での学びの前提となります。特に英語や世界史についての学びが不足していると感じる人は、学びなおしの期間ととらえて復習してください。
- * 大学生活の過ごし方は、入学式後のオリエンテーション期間におこなわれる「学科オリエンテーション」、「履修ガイダンス」等の各種行事でお伝えします。これらのスケジュールは青山学院大学ウェブサイトでお伝えしていますので、必ず参加してください。
- * 青山学院大学では、全入学者に「TOEIC L&R IP テスト」をオンラインで受検していただきます。皆さんの外国語学習の適性を把握することでフランス文学科の授業内容改善にもつながるため、必ず受検してください。なお、第二外国語として英語を選択した学生は、この試験のスコアによりクラス分けされます。
- * TOEIC の実施期間や詳細は、大学ウェブサイトの「新入生向け案内ページ」をご確認ください。

以上